

ストーマ造設術を受けられる患者さんへ

患者氏名： _____		主治医： _____		担当看護師： _____			
項目	入院：手術2日前	手術前日	手術当日	手術後1日目～3日目	手術後4日目～17日目	退院：手術後18日目（入院21日目）	
達成目標	・経過について理解し手術の準備ができる		・痛みによる苦痛がない 		・痛みによる苦痛がない ・便が出る ・歩行することができる	・退院指導の内容が理解できる	
治療・薬剤 (点滴・薬剤) ・処置 ・リハビリ	 ・持参された薬の確認を薬剤師が行います	・日中と寝る前に下剤を飲みます ・点滴を行います 	(手術前) ・手術衣に更衣し、弾性ストッキングを履きます ・2番目以降の手術は朝から点滴をします  (手術後) ・手術から帰って来た後心電図、フットポンプを装着します ・痛みがある時は痛み止めの点滴をしますので我慢せずお知らせください ・傷部に管（ドレーン）が入ります	・創部の観察を行います ・傷口の確認を行い、必要に応じて消毒・ガーゼ交換を行います ・状態にあわせて歩行練習を開始します ・離床ができればフットポンプをはずします 	【退院後の生活について】 (活動について) ・開腹の手術をされた方は、ヘルニア予防のため腹帯は手術後3か月は巻きましょう ・適度な運動は排便コントロールに効果があるのでウォーキング等の軽めの運動から始めましょう ・体が激しくぶつかり合うスポーツや、腹筋を使う動作は避けましょう ・旅行に行くことも可能です ・外出先での不意の漏れに対応できるように交換用の装具を一式携帯しましょう (食事について) ・食事は消化に良いものを摂取し、熱すぎるもの、冷たすぎるもの、香辛料が多く刺激の強いものは控えましょう ・ヨーグルトなどの乳酸菌、食物繊維の多いものを摂りましょう ・消化の良いもの（例：粥、軟飯、うどん、鶏肉、ひき肉、豆腐など） ・繊維質の多い食品や消化の悪いもの（例：とうもろこし、玄米、フロッコリー、ごぼうなど） ※一度に多く取ると便が詰まってしまい嘔気や腹痛などの症状を起こすことがあります		
検査	・身長、体重測定 ・採血 	・採血 	(手術直後) ・採血 ・レントゲン 	・採血 ・レントゲン 	・採血、レントゲンなどの検査を行う時はお知らせします	結腸ストーマの方の食事 ・食事内容によって便のにおいやガスが発生します ・ヨーグルトや納豆には整腸作用があり、ガスやにおいを抑える働きがあります	
活動・安静度	・制限はありません		・手術後はベッド上安静です(体の向きは変えられますが、看護師がお手伝いします)		・安静制限がなくなります(初めての歩行時は看護師が付き添います) ・状態に合わせて活動範囲を広げていきます	・制限はありません 	小腸ストーマの方の食事 ・水様便が多いので脱水予防のため、水分を十分にとりましょう (入浴について) ・装具をはずして浴槽につかっても水圧よりストーマ内の圧のほうが高いためストーマの中までお湯が入る事はありません 装具をつけたまま入浴する場合 ・剥がれを防止するため板状周囲をテープで保護して入浴すると安心です(オストミーセンターで保護シールを購入できます) ・装具によっては入浴時に排ガス用のフィルターを保護するテープがついているものがあります
食事	・制限はありません		(手術前) ・麻酔科医が指示した時間以降は飲んだり、食べたりが出来ません (手術後) ・飲んだり、食べたりが出来ません 	・食事はできません ・医師の指示で水分摂取から始まり、次にGF0という飲み物が始まります	・医師の指示で食事を開始します 	装具をはがして入浴する場合 ・ストーマや周囲の皮膚は泡で優しく洗いましょう ・入浴する時間帯は、空腹時や食後2時間後など、腸の動きが落ち着いてからがよいでしょう (排泄について) ・便回数、便の形状の観察を行いましょう ・手術によっては下痢や便秘などの排便調節が難しくなります ・便秘・脱水予防として、水分を1～1.5L/日を少しずつお摂りください	
清潔	・制限はありません 		・へその掃除を行います ・除毛後にシャワーを行います 	(手術前) ・肺炎予防のため歯磨きをしてください ・体拭きをします ・洗髪をします ・傷の管が抜けた後に、医師の許可があればシャワー浴ができます 	・肺炎予防のために歯磨きは必ず行ってください ・体拭きをします ・洗髪をします ・傷の管が抜けた後に、医師の許可があればシャワー浴ができます 	(妊娠・性生活) ・ストーマ造設後も性生活を営むことは可能ですが、手術後しばらくの間は性交および妊娠・出産を控えたほうがよい場合もあります 不安な点、心配なことがあればとて悩まずに医師や看護師に相談しましょう ・男性の場合、手術後に勃起障害や射精障害などの機能障害が残る場合があります ・女性の場合、手術後に性交痛や分泌物の低下が起こる場合があります	
排泄	・制限はありません ・ストーマの位置決めを行います		・へその掃除を行います ・除毛後にシャワーを行います	・手術中に尿の管が入ります ・手術後に便意がある時にはナースコールでお知らせください 	・歩行ができれば尿の管を抜きます ・皮膚とストーマの状態に合わせて装具を選択します	【以下の症状があるときは、病院へご連絡ください】 ・傷口が化膿したり、赤く腫れる ・吐き気を伴う強い腹痛 ・血の便が出る ・ストーマ周囲の皮膚がただれている ・ストーマの色が黒くなった ・ストーマと皮膚の間に隙間ができた(離開) ・装具がすぐにはがれる 【緊急連絡先】 月～金 時間内 (8:30～16:30) 消化器外科外来:0985-85-9885 総合予約室:0985-85-1225 土・日・祝日 時間外 (16:30～8:30) 3階東病棟:0985-85-1769	
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	・主治医より手術についての説明があります ・肺血栓症予防について説明をします ・麻酔科医より手術までに説明があります ・手術室の看護師から説明があります ・手術・麻酔・輸血の同意書を確認します ・手術に必要な物品を揃えます ・マニキュアを落として爪を切ってください ・手術当日は必ず化粧を落とすしてください ・手術入室時間・手術時間・家族の来院する時間について説明します 		ご家族様へ ・手術中は3階デイルームで待機してください ・場所を移動される時は必ずスタッフへお声かけください ・貴重品はご家族で管理してください 		・便の量を測ります ・便の捨て方・装具交換について説明します 	※外来受診時は必ず装具一式を持参してください ストーマ外来で張り替えを行います 【ストーマ看護外来】 <診察日> 火曜日・金曜日(日時は要相談) <予約受付時間> 月曜日～金曜日 予約制(9:00～16:00) ※祝祭日は除く <費用> 在宅栄養指導料、ストーマ処置料が請求されます <お問い合わせ> 総合予約室: 0985-85-1225 (8:30～17:00)	

※この経過表は入院から退院までのおおよその経過をお知らせするものです。諸所の理由で経過通りに行かない場合もありますことをご了承ください